



第3章 INTERGLAD Ver. 7 基本操作方法

Q6: Java インストール方法がわからない 最新版に更新したら、立ち上がらなくなった

以下、マニュアル3章 システムインストールおよび初期設定に従い、操作願います。
特に赤枠箇所が関連します。

以下は注意点です。

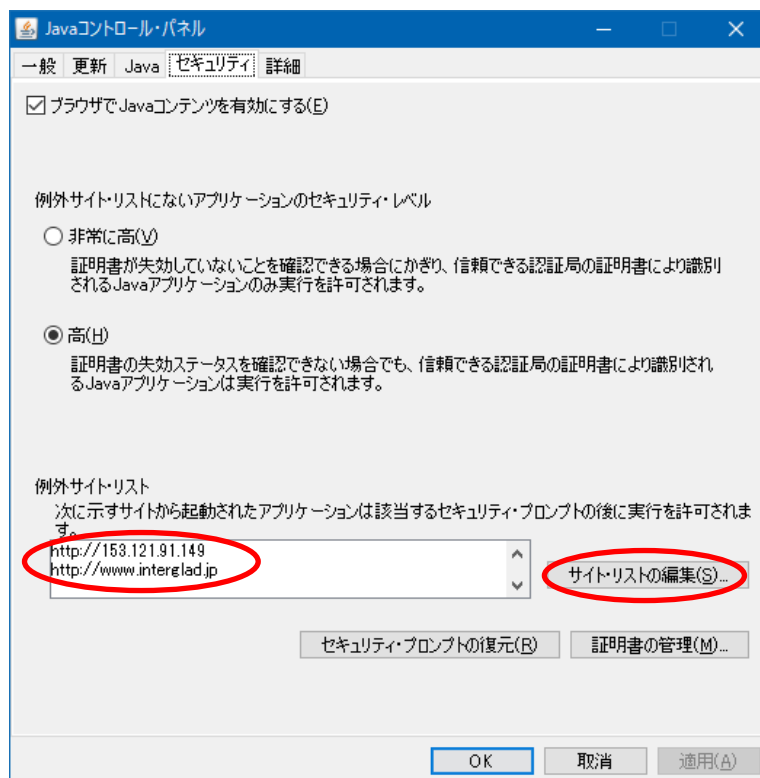
- ・Javaを最新版に更新すると、**Java Ver7 が削除**され、立ち上がらなくなる場合がありますので、その時は Ver7を 再インストールしてください。
- ・INTERNET 版で、毎回、立ち上げ時 Java 最新版への更新を要求してくるポップアップ画面が出て**更新を選択せず**、「今回は実行」、「→後で」とすると良いです。

D.3 材料設計(組成最適化)(重回帰分析)	25
E. 構造データベース検索・解析方法	28
F. ユーザーデータベース登録・利用方法	31
F.1 データ登録	31
F.2 データ一括登録	33
F.3 ユーザーデータベース利用	36
付帯資料	
1. 多次式重回帰分析について	39
2. データ補間について	40
3. 代表値について	41

INTERGLADのご使用が初めての方も、
本章の基本操作方法により一通りの利用ができます。
詳細はユーザーズマニュアル第4章をご覧ください。

1. インターネット版利用

インターネット版は、Web ブラウザとして Internet Explorer (9.0 以上) を使用の場合、Java (Version 6~8) のインストールのみで使用できます (2. ②参照)。Windows 10 等の場合、以下の操作が必要になります。コントロールパネルを開き、Java を選択します。開いた Java コントロール・パネルのセキュリティタブをクリックし、「ブラウザで Java コンテンツを有効にする」にチェックを入れ、「サイトリストの編集」をクリックし、例外サイト・リストを開き、追加をクリックし、<http://153.121.91.149> および <http://www.interglad.jp> を追加してください。インターネット版を使用する際、URL として <http://153.121.91.149/interglad7/> あるいは <http://www.interglad.jp/interglad7/> が使用でき、それぞれに対応した上記の Java 例外サイト追加が必要となるためです。なお、Web ブラウザの Microsoft Edge、Google Chrome は Java に対応していないため使用できません。Web ブラウザの詳細については第 2 章 4. (2) 3) をご覧ください。



Java コントロール・パネル セキュリティ画面

インターネット版の起動は、<http://153.121.91.149/interglad7/> あるいは <http://www.interglad.jp/interglad7/> により INTERGLAD WEB ページを開きます。このページは、ニューガラスフォーラム Web サイトより、INTERGLAD Ver. 7 ページを開き、右欄の INTERGLAD 接続、Ver.7 インターネット版をクリックすることによっても開くことができます。画面左の User ID および Password 記入欄にそれぞれを記入し、LOGIN ボタンをクリックします。その後、Windows10 の場合、以下のようなダイアロ

グ対処が必要となる場合があります。

- ①「Java は最新のものではなく更新が必要なためブロックされました」⇒「今回は実行」
- ②「このページを再表示するには、以前送信した情報を再送信する必要があります」
⇒「再試行」
- ③「Java のバージョンは最新ではありません」⇒「→後で」
- ④「このアプリケーションを実行しますか」⇒「実行」

INTERGLAD Ver.7 のメイン画面が現れますが、INTERGLAD WEB 画面の下となりますので、メイン画面を上にして利用してください。

2. スタンダード版利用

- ① パソコンの OS (オペレーティングシステム) 確認

パソコン OS が 64bit 版か 32bit 版かを以下により確認します。コントロールパネルのシステムとセキュリティを開き、システム画面を開くと、システムの種類が 64 ビットオペレーティングシステム、あるいは 32 ビットオペレーティングシステムと表示されます。

特に関連する箇所です (赤枠部)

- ② Java インストール

下記 Web ページより Java をパソコンにダウンロードしてインストールします。

http://java.com/ja/download/ie_manual.jsp

この場合、通常、パソコン OS にかかわらず Java Ver. 8 の 32bit 版 (最新版) が導入されます。Java Ver. 7 までには ODBC データソースへのアクセス機能がありましたが、Ver. 8 にはこの機能がありません。従って、Java Ver. 8 使用の場合、ローカル DB (データベース) およびユーザー DB の使用ができなくなりました。そこで、INTERGLAD のフル機能利用のためには下記のサイトより Ver. 7 (32bit 版) をインストールすることが必要となります。なお、Ver. 7 については Oracle 社のパブリックアップデートがすでに終了しています (2015.4)。

<http://www.oracle.com/technetwork/java/javase/downloads/java-archive-downloads-javase7-521261.html#jre-7u80-oth-JPR>

Windows x86 Offline: jre-7u80-windows-i586.exe

なお、このダウンロードは、画面の手順に従い、無償の Oracle プロファイルを取得し、設定したユーザー名、パスワードを入力して行います (わかりにくい場合には NGF 事務局にご相談ください)。

Java Ver. 7 がすでにインストールされている場合には、Java のアップデートにより、Ver. 7 を削除しないよう注意します。なお、セキュリティ上の必要がある場合には Oracle 有償サポートを利用することもできます。

またスタンダード版の場合、ユーザーデータ機能以外のすべての機能を Ver. 8 のインストールのみで利用できます。

トオペレーティングシステム、あるいは 32 ビットオペレーティングシステムと表示されます。

**特に関連する箇所です
(赤枠部)**

② Java インストール

下記のサイトより Java Ver. 7 (32bit 版) をインストールします。

<http://www.oracle.com/technetwork/java/javase/downloads/java-archive-downloads-javase7-521261.html#jre-7u80-oth-JPR>

Windows x86 Offline: jre-7u80-windows-i586.exe

このダウンロードは、画面の手順に従い、無償の Oracle プロファイルを取得し、設定したユーザー名、パスワードを入力して行います (わかりにくい場合には NGF 事務局にご相談ください)。

Java Ver. 7 までには ODBC データソースへのアクセス機能がありましたが、Ver. 8 にはこの機能がありません。従って、Java Ver. 8 のみ使用の場合には、ローカル DB (データベース) が必要な通常の CD フル機能版の利用ができません。Java Ver. 8 のみの使用が必要な場合には、3. ⑥をご覧ください。なお、Java Ver. 7 については Oracle 社のパブリックアップデートがすでに終了しているため、セキュリティ上の必要がある場合には Oracle 有償サポートを利用することもできます。Java のアップデートにより、Ver. 7 を削除しないよう注意します。

③ INTERGLAD システムをインストール

CD 中の下記インストーラーを、パソコンに保存した後、インストールします。

Windows 10 (7, 8 も同) の場合 `interglad-7.6.*.*-sa-setup-win.exe`

なお、インストールのために、パソコンのセキュリティソフトを一時停止するか、セキュリティレベルを一時下げるなどが必要となる場合があります。例えば Windows 10 で Windows SmartScreen が有効となっている場合には、これを一時的に無効とする必要があります (コントロール・パネルのセキュリティとメンテナンス画面より、Windows SmartScreen の設定の変更を行います)。「Windows によって PC が保護されました」とのダイアログが現れた場合には、「詳細の情報」をクリックし、「実行」をクリックします。

また、使用環境により管理者等の ID、パスワードが必要となる場合もあります。

④ [interglad7]バッチファイルの書き換え

この書き換えは、パソコン OS が 32bit で Java Ver. 7 と Ver. 8 を併用している場合、また OS が 64bit の場合には、Java Ver. 7 と Ver. 8 を併用しているかどうかにかかわらず必要となります。

- 1) デスクトップに表示された [INTERGLAD 7.* SA] アイコンを右クリックして [編集] を開きます。